



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月31日

上場会社名 日東富士製粉株式会社

上場取引所 東

コード番号 2003 URL <https://www.nittofuji.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 佳久

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 坂田 喜章

TEL 03-3553-8781

四半期報告書提出予定日 2019年11月13日

配当支払開始予定日

2019年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	27,951	7.6	2,171	30.8	2,313	26.5	1,610	1.2
2019年3月期第2四半期	25,986	10.8	1,660	31.9	1,828	29.0	1,591	61.2

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,610百万円 (7.2%) 2019年3月期第2四半期 1,735百万円 (36.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	351.84	
2019年3月期第2四半期	347.57	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	47,236	35,844	75.8
2019年3月期	47,969	34,834	72.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 35,786百万円 2019年3月期 34,778百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		90.00		130.00	220.00
2020年3月期		106.00			
2020年3月期(予想)				98.00	204.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,000	3.8	4,100	1.5	4,500	0.8	3,100	7.7	677.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	4,692,364 株	2019年3月期	4,692,364 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	113,671 株	2019年3月期	113,568 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	4,578,734 株	2019年3月期2Q	4,579,250 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、「添付資料」3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、中期経営計画「Next Future 2020」を策定し、事業戦略として「新しい市場へ」「新しい商品へ」「新しい分野へ」を掲げ、特色ある製品の開発や、美味しさと健康を基軸とした商品開発に取り組んでおります。昨年11月にはタイにミックス粉の製造・販売を行う当社100%子会社として、Nitto Fuji International (Thailand) Co., Ltd. を設立し、年内稼働を目指して工場建設が順調に進んでおります。

当社グループの第2四半期は、当社及び子会社の業績が堅調に推移したため、売上高は279億5千1百万円(前年同期比7.6%増)となりました。利益面では、販売数量が増加したことに加え、副製品であるふすま価格が堅調に推移したことや、引続き生産性向上・原価低減を行った結果、経常利益23億1千3百万円(前年同期比26.5%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前期の子会社株式売却益の反動減があったものの16億1千万円(前年同期比1.2%増)となりました。

(前年同期間比)

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期差	前年同期比
売上高	25,986	27,951	1,965	7.6%
営業利益	1,660	2,171	511	30.8%
経常利益	1,828	2,313	485	26.5%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1,591	1,610	19	1.2%

〔セグメント別営業概況〕

①製粉及び食品事業

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期差	前年同期比
売上高	22,954	24,225	1,271	5.5%
営業利益	1,596	2,041	444	27.8%

「製粉及び食品事業」につきましては、本年4月に外国産小麦の政府売渡価格が平均1.7%引き下げられたことに伴い、当社においても7月納品分より小麦粉製品の価格改定を行いました。売上高は、当社及びグループ各社の業績が堅調に推移したため、前年同期比5.5%増の242億2千5百万円となりました。営業利益は、販売数量が増加したことに加え、副製品のふすま価格が順調に推移し、20億4千1百万円(前年同期比27.8%増)となりました。

②外食事業

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期差	前年同期比
売上高	2,964	3,649	685	23.1%
営業利益又は営業損失(△)	△54	39	94	—

「外食事業」の㈱さわやか(当連結対象期間1月～6月)につきましては、主力のケンタッキーフライドチキン店のキャンペーンによる販売が好調だったため、売上高は前年同期比23.1%増加し36億4千9百万円となりました。営業利益は、増収に伴う売上総利益の増加により、3千9百万円となりました。

③運送事業

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期差	前年同期比
売上高	999	1,012	13	1.3%
営業利益	81	74	△7	△8.8%

「運送事業」の日東富士運輸㈱につきましては、売上高は、前年同期比1.3%増加し10億1千2百万円となりました。営業利益は、配送の効率化や経費削減努力を行いました。営業拠点の新設や車両の買い替えに伴う経費の増加により、7千4百万円(前年同期比8.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	2019年3月期	2019年9月期	比較
流動資産	22,930	21,977	△953
固定資産	25,038	25,258	219
資産計	47,969	47,236	△733
流動負債	9,323	7,818	△1,505
固定負債	3,811	3,574	△237
負債計	13,135	11,392	△1,742
純資産	34,834	35,844	1,009
負債・純資産計	47,969	47,236	△733

当第2四半期連結会計期間末における資産、負債、純資産の状況は以下のとおりです。

当第2四半期連結会計期間末の当社グループの総資産は、前連結会計年度末に比べ7億3千3百万円減少し、472億3千6百万円になりました。

流動資産は219億7千7百万円で、短期貸付金(キャッシュ・マネジメント・システムによる実質的な現金及び現金同等物)が増加した一方、受取手形及び売掛金が減少したことにより、前年度末に比べ9億5千3百万円減少しました。固定資産は252億5千8百万円で、有形固定資産の増加等により、前年度末に比べ2億1千9百万円増加しました。この結果、資産合計は472億3千6百万円となり、前年度末に比べ7億3千3百万円減少しました。

流動負債は78億1千8百万円で、支払手形及び買掛金の減少等により、前年度末に比べ15億5百万円減少しました。固定負債は35億7千4百万円で、長期借入金の減少等により、前年度末に比べ2億3千7百万円減少しました。この結果、負債合計は113億9千2百万円となり、前年度末に比べ17億4千2百万円減少しました。

純資産は利益剰余金の増加等により、前年度末に比べ10億9百万円増加し、358億4千4百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.3%増加して75.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、2020年度を最終年度とする中期経営計画「Next Future 2020」において、事業戦略として「新しい市場へ」「新しい商品へ」「新しい分野へ」を掲げ、特色ある製品の開発や、美味しさと健康を基軸とした商品開発に取り組んでおります。

「製粉及び食品事業」につきましては、国内市場は少子高齢化や、人口減少による需要の後退が販売競争を一段と激化させており、更にTPP11および日欧EPAへの対応等が喫緊の課題となっております。

「外食事業」では、業界内での競争激化と消費者の節約志向が続くなか、各店舗に合わせた効果的な事業運営が必要とされています。また、消費者の食の安全・安心に対する意識も一段と高まっており、これに応える店舗運営にも注力してまいります。

当社グループを取り巻く環境は今後更に厳しくなることが予想されますが、「原料調達・製造・販売・開発・物流」が一体となり、徹底した効率の追求と競争力の強化に取り組むとともに、三菱商事グループ各社との連携強化や、(株)増田製粉所との開発・営業面でのシナジー効果をさらに増加させることにより業績拡大に向けて最大限努力してまいります。さらに、海外戦略として、ベトナムの子会社(NITTO-FUJI INTERNATIONAL VIETNAM CO.,LTD.)及びタイの子会社(Nitto Fuji International (Thailand) Co.,Ltd.)を通じてアジア地域での事業拡大にも努めてまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,640	1,217
受取手形及び売掛金	8,427	7,531
商品及び製品	2,356	2,348
原材料及び貯蔵品	6,236	5,487
短期貸付金	3,736	4,959
その他	540	439
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	22,930	21,977
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,552	4,830
機械装置及び運搬具(純額)	3,316	3,207
土地	4,838	4,840
その他(純額)	760	902
有形固定資産合計	13,468	13,780
無形固定資産		
のれん	92	92
その他	614	541
無形固定資産合計	707	634
投資その他の資産		
投資有価証券	8,013	8,058
退職給付に係る資産	1,848	1,791
その他	1,062	1,052
貸倒引当金	△61	△59
投資その他の資産合計	10,862	10,843
固定資産合計	25,038	25,258
資産合計	47,969	47,236

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,682	3,906
短期借入金	500	500
1年内返済予定の長期借入金	336	336
リース債務	0	0
未払法人税等	1,076	553
賞与引当金	468	459
役員賞与引当金	38	15
その他	2,220	2,046
流動負債合計	9,323	7,818
固定負債		
長期借入金	252	84
繰延税金負債	2,496	2,502
役員退職慰労引当金	148	66
退職給付に係る負債	307	305
資産除去債務	419	423
リース債務	5	5
その他	181	188
固定負債合計	3,811	3,574
負債合計	13,135	11,392
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,500	2,500
資本剰余金	4,049	4,049
利益剰余金	24,850	25,865
自己株式	△290	△291
株主資本合計	31,108	32,123
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,593	3,618
為替換算調整勘定	49	27
退職給付に係る調整累計額	26	16
その他の包括利益累計額合計	3,669	3,662
非支配株主持分	56	57
純資産合計	34,834	35,844
負債純資産合計	47,969	47,236

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	25,986	27,951
売上原価	19,844	21,071
売上総利益	6,141	6,880
販売費及び一般管理費		
販売手数料	299	280
販売運賃	1,163	1,190
貸倒引当金繰入額	0	△2
給料及び手当	1,021	1,081
賞与引当金繰入額	171	181
役員賞与引当金繰入額	17	15
退職給付費用	29	39
役員退職慰労引当金繰入額	12	9
その他	1,765	1,914
販売費及び一般管理費合計	4,481	4,709
営業利益	1,660	2,171
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	61	70
固定資産賃貸料	30	61
その他	95	35
営業外収益合計	190	173
営業外費用		
支払利息	4	2
支払補償費	5	12
海外子会社駐在員に係る源泉所得税負担額	3	4
その他	9	11
営業外費用合計	22	31
経常利益	1,828	2,313
特別利益		
固定資産売却益	3	1
投資有価証券売却益	488	-
特別利益合計	491	1
特別損失		
固定資産売却損	4	-
固定資産除却損	16	22
その他	0	0
特別損失合計	20	23
税金等調整前四半期純利益	2,299	2,291
法人税、住民税及び事業税	693	665
法人税等調整額	5	6
法人税等合計	698	672
四半期純利益	1,600	1,618
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,591	1,610
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	7

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	215	24
為替換算調整勘定	△31	△22
退職給付に係る調整額	△49	△10
その他の包括利益合計	134	△8
四半期包括利益	1,735	1,610
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,727	1,604
非支配株主に係る四半期包括利益	7	6

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,299	2,291
減価償却費	620	648
のれん償却額	0	10
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	△2
賞与引当金の増減額(△は減少)	△60	△8
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7	△23
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	61	56
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△49	△2
退職給付費用(組替調整分)	△70	△15
受取利息及び受取配当金	△65	△75
支払利息	4	2
投資有価証券売却損益(△は益)	△488	-
固定資産売却損益(△は益)	1	△1
固定資産除却損	16	22
売上債権の増減額(△は増加)	1,100	893
たな卸資産の増減額(△は増加)	△797	752
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△195	94
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,742	△775
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△802	△404
その他	△3	△64
小計	△181	3,398
利息及び配当金の受取額	65	75
利息の支払額	△5	△3
法人税等の支払額	△381	△1,188
営業活動によるキャッシュ・フロー	△503	2,282

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	69	-
有形固定資産の取得による支出	△665	△658
有形固定資産の売却による収入	58	1
無形固定資産の取得による支出	△14	△10
のれんの取得による支出	-	△10
投資有価証券の取得による支出	△9	△9
投資有価証券の売却による収入	512	-
差入保証金の回収による収入	5	0
その他	△76	△11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△119	△698
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△65	-
長期借入金の返済による支出	△277	△168
配当金の支払額	△567	△595
自己株式の取得による支出	△1	△0
非支配株主への配当金の支払額	△0	-
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△2	△4
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△916	△769
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	△13
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,535	801
現金及び現金同等物の期首残高	5,400	5,324
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,865	6,125

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 財務諸表 計上額
	製粉及び 食品事業	外食事業	運送事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	22,945	2,963	76	25,986	—	25,986
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9	0	922	932	△932	—
計	22,954	2,964	999	26,918	△932	25,986
セグメント利益又は損失(△)	1,596	△54	81	1,623	37	1,660

(注)1 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 財務諸表 計上額
	製粉及び 食品事業	外食事業	運送事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	24,220	3,649	82	27,951	—	27,951
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5	0	930	936	△936	—
計	24,225	3,649	1,012	28,888	△936	27,951
セグメント利益	2,041	39	74	2,155	15	2,171

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。